

屋内消火栓操法実施要領

屋内消火栓設備は、火災が拡大し、消火器では消せないような火災に有効な設備です。

(操法概略)

自動火災報知設備の鳴動により競技開始。自動火災報知設備受信機の地区窓と火災を確認し、119番通報を行った後、屋内消火栓設備により消火を行うもので、技術的的確さを競う1チーム3名の競技です。

指揮者	1番員	2番員
事務所の椅子に座って待機する。		
係員の旗及び「操法開始」の合図後、自動火災報知設備の鳴動により椅子から立ち上がり、後方の地区窓を指差し確認し、2番員を指差し「 <u>〇〇より発報、火災確認</u> 」と指示した後、机の上のヘルメット、手袋を着け、2番員の火災確認を待つ。	係員の旗及び「操法開始」の合図後、自動火災報知設備の鳴動により椅子から立ち上がり、地区窓を確認した後、机の上のヘルメット、手袋を着け、2番員の火災確認を待つ。	係員の旗及び「操法開始」の合図後、自動火災報知設備の鳴動により椅子から立ち上がり、地区窓を確認し、指揮者の「 <u>〇〇より発報、火災確認</u> 」の指示に「よし」と答え、机の上のヘルメット、手袋を着けた後、発報箇所の火災確認に向かう。
2番員の火災確認を待つ。	2番員の火災確認を待つ。	発報箇所で「 <u>火災</u> 」と指差し呼唱した後、指揮者に「 <u>〇〇の火災確認</u> 」と伝える。
2番員の「 <u>〇〇の火災確認</u> 」を受け、1、2番員に「 <u>119番通報と消火</u> 」と指示した後、指揮位置へ向かい、姿勢を正して1、2番員の整列を待つ。	指揮者の「 <u>119番通報と消火</u> 」の指示に「よし」と答えた後、集合線に姿勢を正して、2番員の整列を待つ。	指揮者の「 <u>119番通報と消火</u> 」の指示に「よし」と答えた後、机の上の電話で119番通報。 通報後、集合線に1番員と共に姿勢を正して整列する。
1、2番員が整列した時点で「 <u>操作始め</u> 」と指示し、1、2番員の「よし」で消火栓ボックスに向かう。	指揮者の「 <u>操作始め</u> 」の指示に「よし」と答え、消火栓ボックスに向かう。	
2番員が消火栓ボックスの扉を開けた後、2番員と協力して筒先と第2ホースを取り出し、右脇に抱えて「よし」と1、2番員に合図した後、2歩前進し、1番員が第1ホースを右脇に抱えて「よし」と合図するのを待つ。	2番員が消火栓ボックスの扉を開け、指揮者が消火栓ボックスから筒先と第2ホースを抱えて「よし」と合図した後、2番員と協力してホース結合部と第1ホースを取り出し、右脇に抱えて「よし」と指揮者と2番員に合図し、指揮者の後に付く。	消火栓ボックスの扉を開け、指揮者と1番員がホース等を取り出し、抱えるのを協力する。

指揮者	1 番員	2 番員
<p>1 番員の「よし」の合図でホースを右脇に抱えたまま 1 番員と共に前進、1 番員の「ホース延長よし」の合図で一旦停止する。</p>	<p>指揮者の後に付き、指揮者と共に前進しながら抱えているホースを順次延ばしていき、ホースを延ばし終えた時点でホース結合部を地面に置き、その場で姿勢を正して、指揮者に「<u>ホース延長よし</u>」と合図した後、その場で姿勢を正して、指揮者の「放水始め」の指示を待つ。</p>	<p>指揮者と 1 番員のホース延長時にホースが張りすぎないように、ホースを両手で地面に押さえる。</p> <p>1 番員がホースを延ばし終えて「ホース延長よし」と合図したら、ホースの左側に姿勢を正して立ち、1 番員の伝令による「放水始め」の合図を待つ。</p>
<p>1 番員の「ホース延長よし」の合図を受け、「<u>放水始め</u>」と指示し、1 番員の「放水始め」の復唱を受けた後、抱えているホースを順次延ばしていき、放水停止線の手前まで進んだら、右脇に余っているホースで半円状の余裕ホースを作り、放水姿勢を整え、標的に放水する。</p>	<p>指揮者の「放水始め」の指示に「<u>放水始め</u>」と復唱して、後方向きを変え、ホースに沿って消火栓ボックスの方向へ戻り、伝令停止線を越えた位置で停止、姿勢を正して 2 番員に対して右手を垂直に挙げて「<u>放水始め</u>」と手と声で合図する。</p>	<p>1 番員の伝令による「放水始め」の合図で、右手を垂直に挙げて「<u>放水始め</u>」と復唱して、手を下ろした後、消火栓ボックス内の起動ボタンを押し、消火栓ボックスを保持しながら片手でバルブを徐々に開き、全開にした後、前方に向かって姿勢を正す。</p>
<p>1 番員の「伝達終わり」の合図に「よし」と答え、1 番員と協力して放水を続ける。</p>	<p>2 番員の「放水始め」の復唱を受けた後、右手を下ろして前方向きを変え、ホースに沿って指揮者の方向へ戻り、指揮者の一歩後方でホースをまたぎ、姿勢を正して指揮者に「<u>伝達終わり</u>」と合図した後、ホースを持ち指揮者に準じた姿勢で放水補助を行う。</p>	<p>前方に向かって姿勢を正したまま、放水状況を注視する。</p>
<p>係員の旗及び「放水やめ」の合図により、「<u>放水やめ</u>」と 1 番員に指示し、放水を続ける。</p> <p>1 番員の「伝達終わり」の合図に「よし」と答え、放水の姿勢をやめて右手で筒先を持ち、姿勢を正して、係員の旗及び「おさめ」の合図を待つ。</p>	<p>指揮者の「放水やめ」の指示に「<u>放水やめ</u>」と復唱して、ホースを離し、後方向きを変えホースをまたぎ、ホースに沿って消火栓ボックスの方向へ戻り、伝令停止線を越えた位置で停止、姿勢を正して 2 番員に対して右手を水平に挙げて「<u>放水やめ</u>」と手と声で合図する。</p> <p>2 番員の「放水やめ」の復唱を受けた後、右手を下ろして前方向きを変え、ホースに沿って指揮者の方向へ戻り、指揮者の一歩後方でホースをまたぎ、姿勢を正して指揮者に「<u>伝達終わり</u>」と合図し、そのまま指揮者の「もとの位置に集まれ」の指示を待つ。</p>	<p>1 番員の伝令による「放水やめ」の合図で右手を水平に挙げて「<u>放水やめ</u>」と復唱し、手を下ろした後、消火栓ボックスを保持しながら片手でバルブを徐々に閉じ、全閉にした後、前方に向かって姿勢を正し、指揮者の「もとの位置に集まれ」の指示を待つ。</p>

指揮者	1 番員	2 番員
<p>係員の旗及び「おさめ」の合図により、筒先を係員に渡し、後方に向きを変えて姿勢を正して、1、2番員に「<u>もとの位置に集まれ</u>」と指示し、1、2番員が「よし」と答えた後、指揮位置まで戻り、姿勢を正して立つ。</p> <p>1、2番員が集合線に整列した後、「<u>解散</u>」と指示し、1、2番員と共に退場する。</p>		<p>指揮者の「もとの位置に集まれ」の指示に「よし」と答え、集合線まで戻り、整列し、姿勢を正して指揮者の「解散」の指示を待つ。</p> <p>指揮者の「解散」の指示により退場する。</p>

※規定タイム

指揮者の「操作始め」の「め」から放水により2つの標的が倒れるまでの40秒。